第1章 どうも気になる最近の日本語 17

若者ことばの「やばみ」や「うれしみ」の「み」はどこから来ているものですか 18
従来用法とはちがう「ーみ」の登場 18
「ネタ」としての面白さを表現する逸脱的用法 21
「あのー」や「えっと」が多い人は話し下手なんでしょうか 24
「場つなぎ表現」と話し上手の意外な関係 24
「あのー」「えー」の果たしている機能 26
「ちびまる子ちゃん」のおじいちゃんのような話し方をする人は本当にいるんでしょうか 28
江戸時代の「おじいちゃんらしい話し方」は関西弁だった 28
お嬢様らしい「よくってよ」は遊女の言葉 29
世界中で使われている絵文字は日本発祥だそうですね 32
発売当初のiPhoneに絵文字はなかった 32
絵文字からemojiへ 36
これまでの絵文字・顔文字とLINEのスタンプでは何か違うのでしょうか 38
絵文字・顔文字につきまとう悩み 38
通じ合える文字は社会集団ごとに異なる 39
スタンプを選ぶ基準は「かわいい」「楽しい」だけなのか 41
何でも略して言うと、正しい日本語が失われてしまうのではないでしょうか 45
略語はなぜ生まれるのか 45
省略のされ方には傾向がある 46
略語と本来の言い方を適切に使い分ける 47

第2章 過剰か無礼か？敬語と接客ことばの謎 49

外国人の友人が先生に「推薦状をお書きください」と言いました。丁寧な言い方なのに失礼な感じがするのはなぜですか 50
「お～ください」は「促し」または「懇願」を表す 50

だれもが無意識にやっている「表現の微調整」 52
お客さんに対して使われている言葉には、デパートか個人商店かといった店の種類による違いがあるのでしょうか 54
「閉店は何時ですか?」にどう答えるか 54
丁寧語以外でも丁寧さは表せる 56
百貨店で「横浜からお越しの松坂様、お近くの売場までご連絡ください」という放送がありました。これはプライバシーの侵害になりませんか 58
火事とともに現れる「ニシタケマモル」 58
お客様に知られずに伝えたい言葉 59
すでにお店に入っているのに「いらっしゃいませ」と言うのはなぜですか 62
「あいさつ」になることばの意味は薄れる 62
「いらっしゃいませ」が客に安心感をもたらすわけ 64
店員さんから「確認させていただいてもよろしいですか?」なんて言われると、目が点になります。日本語の乱れでしょうか 67
「いらっしゃいませ、こんにちは〜」は言葉の〝遠近両用〟 67
クダサルとイタダクはどう違うのか 70
日本人は面倒くさい言葉が好き 73
電話に出るとき「佐藤です」ではなく「佐藤ですが」とか「佐藤ですけど」のようにも言うのはなぜですか 75
「けど」の役割は「逆接」と「話題提示」 75
「あとは察して」というニュアンス 76
相手の次の言葉を促すことができる 79
家族や赤ちゃんのことを話すときに尊敬語を使うのは間違った言い方なのでしょうか 82
共通語の敬語のルール「身内を高めてはいけない」 82
敬語使用ルールは地域によって違う 84
南米から来た人を「地球の裏側からのお客様です」と紹介したら、配慮を欠いた表現だと指摘されましたが、なぜでしょうか 87
「地球の裏側」と「月の裏側」の違い 87
「裏」にはマイナスのイメージがあることに注意 89

第3章 世界のことばと日本のことば

91
海外にもキラキラネームはありますか。 92
漢字のない国ではどうキラキラさせるのでしょうか 92
キラキラネームとは何か 92
漢字のない海外のキラキラネーム 93
公的機関による〈ふさわしい命名リスト〉がある国 94
日本語は難しい言語ですか 97
日本語の「音声」「文法」は簡単 97
「語彙」「表記」は複雑で難しい 98
難しい言語と易しい言語、どちらが〝頭の良い〟言語なのか 100
tsunami（津波）のように、日本語がそのまま外国語で使われている例にはどんなものがありますか 102
他の言語に取り入れられた「外行語」 102
オイルショックの「shokku」は英語に逆輸入された 104
カナダでfutonと呼ばれるものが日本語の「布団」と全然違うのはなぜですか 107
futonはソファーに見えるがソファーではない? 107
発音は「ふ〜うたーん」 110
手話って世界共通ですか 112
ジェスチャーは意外に地域差が大きい 112
日本の手話〈泥棒〉はメキシコでは「お金」の意 113
手話には方言もある 115
日本語を学ぶ人にとって発音しにくい音はどんなものですか 118
発音しにくい音は母語によって違う 118
小さい「っ」や「ん」は共通して難しい 120
外国人と日本語で話すとき、伝わりやすいように気をつけるべき点を教えてください 123
文は短く、はっきり終わらせる 123
言葉のテクニックより大切な「話そうとする姿勢」 126
英語はbrotherで兄も弟も表しますが、世界の言語には、どのような親族名称のパターンがあるのでしょうか 128
あまりにも大きすぎる、謎のジョンさん一家 128
おじとおばも「父」「母」と呼ぶ言語 129

言語と思考はどのくらい関わりがあるのか？ 132

第4章 どちらを選ぶ？ 迷う日本語 135

「これ」「それ」「あれ」は、どんなふうに使い分けられていますか 136
目の前にあるような臨場感を出す「これ」 136
目立ったニュアンスを出したくないときの「それ」 138
共感とともに話し手と聞き手の共有知識を指す「あれ」 140
「それから」「そして」「それで」がどう違うか、その違いを教えてください 144
「そして」の後には重要度が高い情報がくる 144
「それから」の前後の情報に軽重はない 147
原因と結果をつなぐ「それで」 149
「思う」と「考える」の意味はどういうふうに違うのですか 151
「子どもの将来をじっくり思う」はなぜヘンなのか 151
一時的なこと、気持ちのことは「思う」 153
「思う」のはやめられないが「考える」のはやめられる 155
イヌ年のことをなぜ「犬年」でなく「戌年」と書くのですか 158
「子・丑・寅・卯」の字は動物を指していない 158
日本人の生活に深く関わってきた十二支 160
履歴書の数え方は「1通2通」「1枚2枚」「1葉2葉」をどう使い分けたらいいですか 164
「10枚書いて3通を郵送」がしっくりくる 164
「可能性」は「高い」のか「大きい」のか「強い」のか、どれを使えばいいですか 167
言葉には親しく付き合う仲間がいる 167

第5章 便利で奇妙な外来語 171

どうして日本語には外来語が多いのですか 172
カタカナでどう書くかさえ決めればよい 172
日本語の文法は「新語」受け入れに向いている 174
「クールビズ」のように急速に普及する外来語には、人を引き付ける何かがあるのでしょうか 178

節電効果、経済効果を上げた「クールビズ」 178
「省エネルック」はなぜ流行らなかったのか 180
日本語を学ぶ外国人にとって、外来語は学びにくいものですか 183
「ナイター」が「night game」と知って外国人はびっくりする 183
「team」がチーム、「tea」がティーになるのはなぜ? 184
外来語をカタカナで書くのはいつから、どのように始まったのですか 188
江戸時代は平仮名や漢字で書いていた 188
カタカナは「おと」を目立たせることができる 189
「エンターテインメント」が「エンターテイメント」「エンタメ」といったいろいろな語形で使われるのはなぜですか 191
[n]なしの発音は英語でも使われている 191
略語がなぜ「エンメン」でないのかは不明 192
テレビ番組から認知度の上がった語形「エンタ」 194
「コンディション」には、「状態」や「調子」では言い表せない特別な意味があるのでしょうか 197
「コンディション」は結果のよしあしにかかわる 197
新しくやってきた語は既存の語と意味の差別化が進む 198
外来語として取り入れられる三つのパターン 199
「シミュレーション」が「シュミレーション」と発音されるのはなぜでしょうか 202
ゼーイン、ジギョー、ユイツ……発音はゆれる 202
発音の変化をタイプ別に分類すると? 204

第6章 歴史で読み解く日本語のフシギ 207

新しい元号が「令和」になりましたが、日本の元号に言葉の規則性はありますか 208
言語学的には予想通りだった「令和」 208
元号の韻律構造には特徴がある 209
「PPAP」も日本語が好む〔強弱強弱〕のリズム 213
レイワ? レイワ? アクセントはどうすべきか 216

漢字はいつから日本にあるのですか。それまで文字はなかったのでしょうか 219
文字を持たない言語が圧倒的に多い 219
漢字を読み書きできる人が増えたのは6〜7世紀 221
むかしの落書きにはどんなことが書かれているのですか 225
手習い歌の原点「難波津の歌」と落書きのはじまり 225
戦国時代は、生きた証として落書きを書いた 227
明治時代には、漢文のように英語を訓読していたというのは本当ですか 230
江戸時代からあった「欧文訓読」 230
「最も〜の一つ」は翻訳から定着した 233
明治時代、犬を「カメ」と呼ぶことがあったというのは本当ですか 237
西洋人のふるまいを誤解して生まれたことば 237
「ポチ」は西洋式の名前だった 240
「国」と「國」のように、昔と今とで形が違う漢字があるのはなぜですか 242
漢字の使用停止を視野に入れた「当用漢字字体表」 242
新字体は戦後に作ったわけではない 244
なぜ苗字には旧字体が多いのか 245
おわりに 248
執筆者紹介 253
初出一覧 261